

筑波高便り ―第51号―



令和3年11月10日発行

茨城県立筑波高等学校 <http://www.tsukuba-h.ibk.ed.jp>

つくば市「社会力」講座に つくばね学が協力！

つくば市主催の「社会力」講座が行われ、筑波高校「つくばね学」で学んでいる生徒が協力しました。今回は、『国登録有形文化財 矢中の杜』と『筑波山ガマの油売り口上』に取り組んだ3年生が、その成果とともに自分たちの思いを発表しました。

矢中の杜で実習した生徒からは、「矢中の杜のような古くて、貴重な文化財が身近にあり、そこで体験させていただいた一つ一つがとても印象的で、人と関わる勇気が持てたり、周りを見ながら働くことができるようになった。これからもこのような活動に携わりたい。」「協働することの大切さを知り、周りを見て自分のやるべきことが分かるようになった。自分もはじめは矢中の杜について何も知らなかったので、多くの方々に知ってもらえるようにしたい。」という発言がありました。矢中の杜の守り人の方々からお褒めいただき、今後の実習についてもよい意見交換となりました。



工夫が盛りだくさんなオンライン授業！

SHRで健康観察と本日の予定の確認。学習用アプリの活用、Googleフォームで授業の振り返り、体育は動画を共有しながら、先生と一緒に体を動かすなどして、工夫された授業がたくさんありました。体育の振り返りでは「ステイホーム生活の体には結構キツイ！」との声も。。。



つくばね学プレゼンテーション演習



マインドシフトライフ株式会社代表取締役 宮本 園え 氏を講師に招き、表現力の向上を目指した演習を実施しました。生徒たちは、自らの資質能力を高めるためのミッションに熱心にトライし、各学年とも意義深い時間を過ごすことができました。

◎1・2年生のテーマは、「なりたい自分になる『しつもん力』」です。2人でペアを作って「隣のひととの共通点探し」「10年後の自分をトークで演出」など、たくさんのユニークな演習に取り組みました。

〈感想〉将来について悩んでいる中、自分がしたいことや叶えたいことを何でも自由に考えられて、新しい発見もあったのでよかった。（2年 女子）

◎3年生のテーマは、「つくばね学を伝えるための『しつもん力』」です。1年間にわたる実習を振り返り、今後の課題について考えました。

〈感想〉集中して話を聞くことができました。これからの生活に活かしていきたいと思いました。（3年 男子）

創立70周年記念式典・講演が行われました！

昨年、筑波高校は創立70年を迎えました。コロナ禍のため1年延期の開催となりましたが、在校生とともにお祝いしました。また、マシコタツロウ氏（ハナミズキを作曲した方です！）による講演が行われました。

〈生徒からの感想〉

・70年という伝統ある筑波高等学校の記念式典に参加できてとてもいい経験になりました。また、この学校の生徒として誇りに思います。（2年生）

・「ダメ期こそが」ということで人生においてたくさんの挫折や後悔などあることがわかりました。それでも自分の夢を諦めず叶えたことがすごいなと思いました。（3年生）

・マシコタツロウさんの歌ってくれた3曲の歌は、どれも学生の私の心に刺さる曲でとても素晴らしいと思いました。（1年生）



ハローワーク 面接練習

3年生がハローワークの方にオンラインで面接指導を受けました。しっかりと感染予防対策を行い、短時間で効率よく行いました。コロナ禍だけど、頑張れ、3年生!!

